



国際交流員 ロボットのコラム

「この1年を振り返って」

●問＝地方創生課 Tel 23-1148

1年前の8月4日、私は東京に到着し、2日間のオリエンテーションを受けたあと、小林に来て国際交流員として着任しました。一年はあっという間で、翻訳や通訳、学校訪問、文化交流イベントへの参加、コラムを書くなどしてきました。

仕事だけでなく、新しい生活にも慣れてきました。自分の車も手に入れて、小林市はもちろん、宮崎県や九州のさまざまな場所を訪れました。クリスマス



や正月、イースターといったドイツの大切なお祭りの時期も、日本で楽しく過ごすことができました。

もうすぐ秋に入ります。本当に、時間が飛ぶように過ぎていきました。9月には滋賀県での翻訳・通訳講座や、青島でのドイツ陸上競技連盟の通訳業務に取り組み、つまらない瞬間は一つもなさそうです。

これからの一年も、どうぞよろしくお願いします！

ドイツ陸上競技連盟が宮崎で合宿 翻訳者としてサポートしました

9月、ドイツ陸上競技連盟が東京2025世界陸上に向けた事前合宿で宮崎を訪れました。合宿では市国際交流員のオストワルド ロバートさん、国際化推進コーディネーターのアントニア シュルトさんの2人が翻訳者として活躍。選手らをサポートしました。

オストワルド ロバートさん

昨年視察に通訳として同行したドイツ陸上連盟の宮崎合宿を再度サポート。打ち合わせや選手対応など、さまざまな場面で日独の架け橋となり、感謝の言葉に、プロではないながらも大きな充実感を得ることができました。

アントニア シュルトさん

令和5、6年にドイツ陸連の宮崎視察で2度通訳を務め、今回は実際に合宿でコーチや選手の要望をサポート。さらに施設スタッフや県職員からの通訳も行い、双方から直接感謝の言葉をいただいた。この気持ちは一生忘れられません。



日本のひなた宮崎国スポ・障スポ 小林市の話 **Vol.6**

KOBASPONEWS

国スポ開催まで **725** 日 障スポ開催まで **752** 日 (10月1日時点)

▼ホームページ



▼Instagram



国スポ・障スポ情報
発信中!

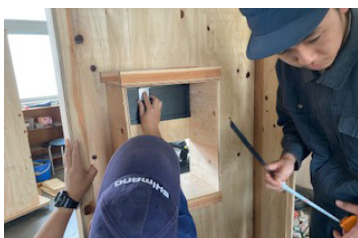
●問＝国スポ・障スポ推進室
Tel 27-3325

新たにカウントダウンボード3台が完成！ 市民体育館、文化会館、かじかの湯に設置しています

KITTO 小林内のバスセンター入口に設置しているカウントダウンボードに続き、新たに3台のボードが完成し、8月30日に開催された「第41回のじり湖祭」でお披露目しました。今回も小林秀峰高校に制作を依頼。情報ソリューション科の生徒がデザインを、電気科・機械科の生徒が制作を行いました。

完成したカウントダウンボードは、競技会場や競技にゆかりのある3カ所(市民体育館ロビー、文化会館エントランス、かじかの湯入口)に設置しています。

それぞれの会場にあわせたデザインになっていますので、お立ち寄りの際はぜひご覧ください！



写真④かじかの湯入口に設置したカウントダウンボード、⑤のじり湖祭でのお披露目の様子、⑥・⑦・⑧カウントダウンボード制作(配線・組み立て)の様子